

まちづくり実験館
あすから

復興へ頑張る能登半島
地震の被災地を、祭りや
文化・特産品紹介で支援
する試みが、津幡町清水
の空き店舗を利用した
「まちづくり実験館」で
二十五日に始まる。初回
は大型連休に青柏祭や花
嫁のれん展が開催される
七尾市にスポットを当
て、津幡町内に残る花嫁
のれんなども展示して、
能登と地元双方の観光振
興につなげる。今後必要
に応じて、各地の祭り
や催事を無償で周知して
いく。

津幡から
能登へ
エール

実験館ではこれまで、
収益を能登半島地震義援
金に充てる不用品オーク
ションを開催しており、
祭りPRは「ガンバレ能
登半島」と銘打った支援
運動の第二弾となる。

祭りPRで復興支援

青柏祭、花嫁のれん…

具体的には、館内で「花
嫁のれん・風呂敷・ふく
さ展(北国新聞社後援)」
を開き、嫁が実家から嫁
ぎ先へ持参した華やかな
のれん、風呂敷などを展
示する。会場には青柏祭、
花嫁のれん展のポスター
やパンフレットを置いて
周知し、ハチメのみりん
漬けなど七尾の食も取り
そろえる。

町観光協会の橋本治副
会長によると、花嫁のれ
んの風呂敷は、七尾だけ
なく能登、加賀、越中の
奥西に伝わっており、家
紋や鶴亀などめでたい絵
柄が加賀友禅などでも描
かれていた。加越能を結
ぶ三叉路の津幡では、多
様な花嫁のれんが集まっ
ており、七尾の展示会周
知だけでなく、地元の文
化を再発見する機会とな
る。

期間は二十五日から五
月二日まで、二十六日
のみ休館となる。同館で
は「能登のほか、富山の

祭りの事前PRでも要望「や商店街の集客にも役立
があれば協力したい。町「てたい」と話している。



七尾の青木さん 老人ホームに展示

割りばしで「でか山」

七尾市万行町の青木敏男さ
ん(68)は二十三日までに、割
りばしや空き箱など身近な材
料を使った青柏祭「でか山」
の模型「写真」を完成させ
た。母きくさん(89)が通所
する同市の特別養護老人ホ
ムエレガントなきの浦で、
祭りの終わる五月五日まで展
示する。

青木さんは認知症予防に手
先を動かそうと約二年前、本
や写真などを参考に「てたい」と話した。